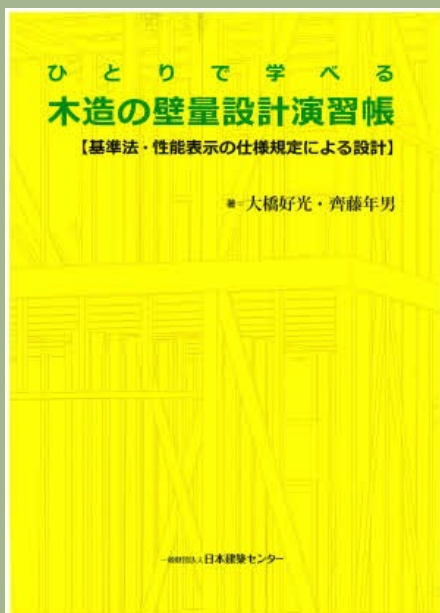


ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳

好評発売中

【2025年施行 法改正対応】



2025年4月からの省エネ基準適合義務化に伴い、木造戸建て住宅の壁量などの基準に対応しました。

本書は、改正建築基準法に基づく木造建築の壁量計算の方法をはじめ、設計用計算ツールの使い方や計算に必要な手順を実践的かつ分かりやすく解説しています。解説を読み進めながら、モデルプランを用いた具体的な演習を通じて、実務に役立つ知識を確実に身につけることができます。

【目次】

はじめに

序-1 木造住宅の設計とは

序-2 本書で用いるモデルプラン

第1章 建築基準法・仕様規定による設計

- 1 【基準法】 壁量設計とは
- 2 【基準法】 耐力壁のバランス検定(四分割法)
- 3 【基準法】 接合部の設計
- 4 【基準法】 水平構面の仕様
- 5 【基準法】 木材の品質、筋かいの品質
- 6 【基準法】 柱の小径
- 7 【基準法】 その他の仕様
- 8 【基準法】 基礎の設計

第2章 品確法・性能表示による設計

- 9 【性能表示】 壁量設計
- 10 【性能表示】 存在床倍率の確認
- 11 【性能表示】 横架材接合部の確認
- 12 【性能表示】 横架材断面の検討
- 13 【性能表示】 伏図の作成

第3章 参考資料

- 14 参考資料
- 15 解答例

発行 一般財団法人日本建築センター
著者 大橋好光、齊藤年男
価格 4,950円(税込み)
体裁 A4判 263頁+40頁(演習シート)
発行日 令和7年3月10日
ISBN 978-4-88910-197-3

【ご購入について】

全国の書店、日本建築センターWEBサイト
(<https://www.bcj.or.jp/>)で取扱い・販売中です。
※WEBサイトへのアクセスは右のQRコードをご利用ください。



一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan